きゅうしょくだより



2023年10月号

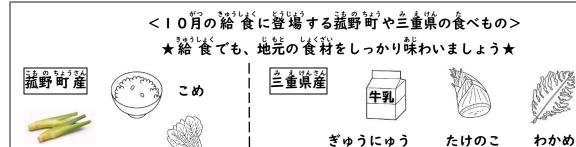
菰野町教育委員会

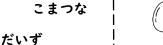
食べものがたくさんとれます。そして、すずしくなると食欲が増して、食事がおいしく感じられますね。

10月の給食目標 地元の食材を知ろう!

自分たちが住んでいる地域でとれた食べものを、その地域で食べる(消費する)ことを 地産地消といいます。地産地消には、「筍のものや新鮮なものが食べられる」、「生産者が わかりやすく、安心感がある」、「地域の農業や産業を活性化できる」などのよさがあります!!



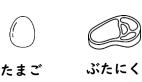






とうふ あぶらあげ

まこもたけ







あおさ











10月の「みえ地物一番給食の日」は、12日(木)と13日(釜)です。

~地産地消!!菰野町産の食べもの紹介「小松菜」~

まるのない。 あなかみにかがっこうなか 菰野町の朝上小学校近くにあるアクア菰野辻農場では、ビ ニールハウスで小松菜の水耕栽培をしています。そのため給食 でも一年を通して使用することができています。

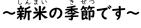
ふ松菜には、カルシウムや鉄、ビタミンCなどの栄養がたくさん ふくまれています。

ᄛᇷᅆᆥᇪᅐ 給食では、ビビンバやあえもの、汁物といろいろな料理に使っ ています。









診りした 給食では、菰野町産の「こしひかり」 を使用しています。町内の認定農家さ んに、給食用に農薬や化学肥料を減ら して特別に作っていただいている安全・ あんしん 安心なお米です。IO月中旬ごろから は、今年とれた新米を使用します。また 月に1回、竹成米を 使用しています。